

事業所名: グループホーム沖郷

作成日: 令和 1 年 9 月 25 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	オレンジカフェに近隣住民の参加者が少なく、まだまだ交流が出来ていない。	近隣の住民にオレンジカフェを知っていただき、参加していただき、地域との交流を図る。	チラシや宣伝を行い、カフェを認知してもらい、開催日には、入りやすい環境を整える。	12ヶ月
2	7	事例検討会、研修会の開催回数がまだ少ない。	事例検討会、研修会の回数を増やし、より良いケアや知識を学ぶ。	ケア会議やミニカンファレンスの開催回数を増やすことや、接遇に対する研修会など幅広い研修会を行う。	6ヶ月
3	34	夜間を想定した避難訓練・連絡網を開催し、より災害に備える必要がある。	様々なケースを予測し、日ごろから災害に備える必要がある。	抜き打ちで日中、夜間、連絡網を行う。	12ヶ月
4	39	食事内容は業務日誌に記録しているが、献立表を作成し、いつでも家族に開示出来るようにする必要がある。	献立表を作成し、メニューの見直しや、家族にどんなものを食べているかを知ってもらい向上を図る。	手紙と一緒に料理内容の一部を家族に開示出来るようにする。	12ヶ月
5	48	利用者が散歩や外気浴を行い、日常的に気分転換を図る必要がある。	利用者の体調を考慮して、日常的に近隣散歩や外気浴を行い、気分転換を図り、満足感に繋げる。	天候や利用者の体調を優先に考えたうえで、外出や外気浴を行う。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。